



「よろこんで助けてくださる主(神)」

聖学院教会では、毎週木曜日午後6時40分から祈禱会を守っています。祈禱会では、共に讃美歌を歌い、聖書を学び、祈りを捧げます。

ところで、ある日の祈禱会で、最後に讃美歌の291番を歌いました。するとある女性が、終了後、「この讃美歌を選んでいただいて、嬉しいです。私、この讃美歌、大好きなんです」とおっしゃいました。私も好きな讃美歌の一つでしたが、その言葉を聞いて、改めて私自身その思いを深めました。讃美歌291番では、次のように謳われています。

主にまかせよ、汝(な)が身を、主はよろこびたすけません。
しのびて春を待て、雪はとけて花は咲かん
あらしにもやみにも、ただまかせよ汝(な)が身を

この讃美歌の歌詞は、実に慰めに満ちた言葉であると思います。〈主にあなたをまかせなさい、そうしたら主はよろこんで助けてくださる〉と謳われています。おそらく、この詩の作詞者は、自分の体験を通してこの確信を抱いたのだと思います。そして、この讃美歌を好んで歌う人たちも、同じような体験を思い起こしながら歌うのではないのでしょうか。そのようにして、長い間、多くの人々に好まれ、愛されて歌われてきたのが、この讃美歌だと思えます(ほかの讃美歌も同じだと思えますが)。

今、祈禱会では旧約聖書の出エジプト記を学んでいます。それは、イスラエルの民が40年に渡ってエジプトに滞在する中で次第に奴隷状態に陥れられていきますが、神がその苦境からイスラエルの民を力強いみ手を持って救い出されるという救いの出来事を語っている書物です。神は、苦しむものを助け出されるのです。しかも、よろこんで助け出されるのです。ですから、その学びの中で歌われた讃美歌291番は、まさにぴったりの内容であったとも言えます。

主(神)は、よろこんでわたしたちを助けてくださるのです。その何よりの証拠が、わたしたちに与えられているイエス・キリストです。わたしたちの罪のために十字架にかけられた主イエスこそ、神の愛そのものだからです。皆さんにも是非讃美歌291番を深く味わって欲しいと思います。また祈禱会にも是非参加してみてください。お待ちしております。

(キリスト教センター所長・政治経済学部チャプレン 菊地 順)

2018年度年間聖句

だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過ぎ去り、新しいものが生じた。
コリントの信徒への手紙二 5章17節

7月月間聖句

心を尽くして主に信頼し、自分の分別には頼らず 常に主を覚えてあなたの道を歩け。
箴言 3章5~6a節

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日18時40分~19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。
どなたでも自由にご参加ください。

- ・7月12日(木) 出エジプト記 24章 東野ひかり牧師
- ・7月19日(木) 出エジプト記 25章 東野尚志牧師
- ・7月26日(木) 出エジプト記 26章 東野ひかり牧師

全学礼拝期間について

2018年度春学期の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。
春学期/4月11日(水)~7月25日(水)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

7月10日(火)

奨励者 喜田 敬
(本学講師)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 8番1節
聖 書 エレミヤ書 20章7～13節
(旧約P.1214)
エレミヤ書 28章1～17節
(旧約P.1228)

祈 禱
奨 励 「しかし主は私と共にいます」
祈 禱
讃美歌 8番2節
主の祈り
後 奏

7月12日(木)

奨励者 久保 哲哉
(キリスト教センター主事)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 相川 徳孝

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 454番1節
聖 書 ヘブライ人への手紙
12章4～13節(新約P.417)

祈 禱
奨 励 「神様なんで?と思うときに」
祈 禱
讃美歌 454番2節
主の祈り
後 奏

7月11日(水)

奨励者 渡辺 英人
(政治経済学科准教授)
司会者 久保 哲哉
奏楽者 久保田 翠

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 312番1、2節
聖 書 エレミヤ書 31章17節
(旧約P.1235)

祈 禱
奨 励 「21世紀に生きる君たちへ」
祈 禱
讃美歌 312番3節
主の祈り
後 奏

7月13日(金)

奨励者 柳田 洋夫
(大学・人文学部チャプレン)
司会者 久保 哲哉
奏楽者 清水 貴子

◆ ◆ ◆

前 奏
讃美歌 21-528番1、2節
聖 書 創世記 50章19～20節
(旧約P.93)
コロサイの信徒への手紙
2章13～15節(新約P.370)

祈 禱
奨 励 「悪よ、お前はすでに死んでいる」
祈 禱
讃美歌 21-528番3、4節
主の祈り
後 奏

☆夏のリトリート☆



日程:8月8日(水)～9日(木)
場所:森林公園ホテルヘリテイジ
埼玉県熊谷市小江川 228
参加費:5,000円 (1泊3食付)

テーマ
「花はなんで咲いているの？」
聖 句 「初めに、神は天地を創造された。(創世記1章1節)」



講演
久保哲哉 牧師
キリスト教センター主事



リトリートとは？

テーマや聖句に沿ったグループ・ディスカッションを通して、学内の様々な人たちとの親交、学び、考えを深めることができるイベントです。
まだ参加したことのない方もお気軽にご参加ください。



申し込み締め切り 7月20日(金)

ご不明な点は、キリスト教センターまで
お問い合わせください。

夏のリトリート実行委員会